

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2026年9月8日

NPO 法人

恵庭市市民活動センター運営協議会

理事長

様

団体名 勝手に応援団

代表者名 岡元秀人

住所

電話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	「あたりまえに、ありがとう。」プロジェクト		
協働事業費の総額	100,000 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	単独・複数（団体数）	本事業での提案数	1 回目
協働する担当課	企画振興部 新ファーム本拠地整備課 担当者：金内（内線）		
提案事業の内容	実施期間 令和8年9月1日から令和9年2月28日まで 令和8年9月から令和9年2月まで、ファイターズのファーム本拠地決定への「ありがとう」を出発点に、勝手に応援団が市内の店舗・企業・学校・公共施設・イベント等へ出向き、市民に電池式提灯へ感謝のメッセージを書いてもらう。完成した提灯を市内各所に展示し、ファイターズへの感謝から、家族や地域など日常の「ありがとう」へ輪を広げる。開業まで、そして開業後も市民の機運を高めていくため、ぜひ「新ファーム本拠地整備室」と協働させていただきたいです。		
提案事業の目的及び期待される効果	ファイターズのファーム本拠地恵庭市に決定をきっかけに、「恵庭に来てくれてありがとう」という感謝を、家族や地域、働く人など、日常にある様々な「ありがとう」へ広げることが目的とする。市民一人一人が提灯に直接メッセージを書き、市内の店舗・企業・公共施設等に展示することで、人と人とのつながりや、まちへの愛着を育む。また、電池式提灯を活用することで防災について考えるきっかけをつくり、一過性のイベントではなく、市民・企業・行政等が継続して参加できる活動として、ファイターズから始まった「ありがとう」の輪を恵庭市全体へ広げていく。		
提案事業の役割分担	申請団体が担う役割 事業全体の企画・運営、提灯の準備・設置、市民・店舗・企業等への参加呼びかけ、メッセージ募集、SNS・YouTube 等による情報発信、報道機関への情報提供を行う。 担当課が担う役割 市関係部署との連絡調整、公共施設等での展示・周知、市民への情報発信、イベント展示について助言・協力をいただく。 連携団体が担う役割		
添付書類	(1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書		



様式第2号（第4条関係）

団体概要調書

団 体 名	(ふりがな) かってにおうえんだん 勝手に応援団		
代表者氏名	(ふりがな) おかもとひでと 岡元秀人		
事務所の所在地	[REDACTED]		
	電 話	[REDACTED]	F A X [REDACTED]
連絡先	※連絡責任者の氏名⇒この申請内容について対応できる方		
	氏 名	(ふりがな) おかもとひでと 岡元秀人	電 話 [REDACTED] F A X [REDACTED]
設立年月日	令和8年 1月 29日		会員数 77名
メールアドレス	[REDACTED]		
団体ホームページ	https://www.youtube.com/@eniwakatteniohendan		
団体の目的	ファイターズファーム施設の恵庭市への誘致をきっかけに、市民・店舗・企業等がつながり、地域と一緒に盛り上げる活動を行う。ファイターズを応援するだけでなく、地域の魅力発信や交流、子どもたちの笑顔につながる活動を通じて、「ファイターズが恵庭に来て本当に良かった」と思えるまちづくりを目指す。		
主な活動内容及び実績	・ファーム施設建設予定地を巡る市民ウォーキングを実施。機運醸成を図る。 ・子どもたちを対象とした「ラーメン作り体験会」等、地域交流活動を実施。 ・恵庭市内のイベントや地域活動に積極的に参加し、メンバーとともに地域を応援。 ・YouTube「勝手に応援団放送局」や SNS を活用し恵庭の魅力や地域活動を市内外へ発信 ・定期ミーティング及び活動の様子はテレビ・新聞・広報えにわ等でも紹介され、ファイターズをきっかけとした市民主体のまちづくり活動を継続している。		
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称：] [金額： 円] ☒ 無		

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団 体 名	勝手に応援団
協働事業の名称	「あたりまえに、ありがとう。」プロジェクト

1. 収 入 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
補助金	100,000	補助金申請額
合 計	100,000	

2. 支 出 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
消耗品費	73,500	展示用提灯 40 連×30 セット(計 1,200 個) 2,450 円×30
消耗品費	4,500	単 3 乾電池 20 本入り×5 パック(計 100 本) 900 円×5
消耗品費	3,000	メッセージ記入用油性マーカー30 本 (100 円×30)
消耗品費	4,000	提灯展示・取付用フック、結束バンド等
印刷費	15,000	プロジェクト周知・参加募集用チラシ等
合 計	100,000	

備考）補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。